

こうみんかん

若葉台

第14号

若葉台地区公民館
館長 金児 利明
TEL 52-2616
http://chikicity.tottori.tottori.jp/wakaba-1
平成31年3月31日発行
印刷：中央印刷(株)

春

6/2



島根原子力発電所 黒根原千力館

夏

8/25



ふるさと祭り

秋

11/10



里山のオースティン

冬

12/25



イリユシオン

まちづくりに若者の新たな発想を

若葉台地区まちづくり協議会 会長 坂本 正夫



やっぱりヒーローは人気イイタツキ♡

若葉台地区は、まち開きから30年が経過しました。この間、若者世代の多かった若葉台にも少子化と高齢化の波が押し寄せています。

まちづくり協議会では、希薄になりがちな住民の心を繋げていくため、子どもたちには大人になっても記憶に残るふるさと若葉台を、大人には地域の絆が深まることを願いながらふるさと祭りやイリユシオンなどの「ふれあい事業」に取り組んでいます。

今後も、より一層の地域の魅力づくりを目指すためには、将来の

担い手となる若者たちの新たな発想が必要と考えます。地域の活性化につなげていくためにも、若者の皆さんに、これらの事業に参画してもらうことが必要と考え、今年は環境大学や桜ヶ丘中学校の有志の皆さんに参加していただきました。

その代表的なものとして、ふるさと祭りのヒーローショーやイリユシオンのみんなでダンスなどで、新たな発想を取り入れることができました。

今後も、幼児から高齢者まで皆が楽しんでいただけるよう、魅力ある若者の力をお借りしながら、まちづくり事業を推進してまいります。



みなさんの協力で準備が進みました



ヒーローたちも仲良くなって若葉台音頭をおどりました

若葉台北二丁目町内会

町内会長 刈田 喜代志

北二丁目町内会は会員数143戸で若葉台地区の北側に位置し、夏には千代川の納涼花火大会が良く見え多くの方が夕涼みがてら楽しんでます。働き盛りの方が多く、熱気あふれる町内です。一大イベントは「わいわい夏祭り」。役員総がかりで開催して

おり、焼き鳥・生ビールは大好評です。年の暮れには、いろいろなお餅を白でつき楽しんでおります。近年高齢者を対象に「北2そよかぜ会」が結成され、生き生きサロンを開催し、悪徳商法の研修会・井戸端会議など毎月一回開催しております。私たちの町内には、集会所がなく地区公民館を利用しておりますが、不便に負けずみんなの笑顔が絶えない町内にしたいと思っております。



キラリ!公民館へようこそ

地域の人々との出会い...公民館が原点

南5丁目 谷川 静美

平成16年、既に孫たちが住んでいる若葉台へ松江市から転居。向こう三軒両隣はじめ地域の人は全く知らない中、公民館のチラシに目が留まり早速参加。これが公民館との関わりの第一歩です。その後、地域の皆さんと交流の場として、共に学ぶことの楽しさを求め積極的に出かけました。最近では年相応の老化に伴い機会を少なくしていますが、当時さくくに本音で語り合ってきた同志、今も多くの友人に恵まれ私の宝ものです。これからもよろしくお願いたします。



らびを活かした地域づくりの拠点めざして



若葉台地区公民館 館長 金児 利明

公民館は、今年も①特色ある事業、②子どもと大人のふれあい、③人権啓発推進、④地域の仲間づくり、四つの事業を実施してきました。また、若葉の自治会・まちづくり協議会など各種団体と共催した活動により実りある展開をみることができました。

地域の皆様の多くの参加をいただいたり成果を得ることができたのは、皆様のご支援ご協力の賜物と感謝しております。毎月の公民館たよりに、公民館などの動きを掲載する写真選びに苦慮するほどであり、活動の充実ぶりにありがたく思っています。公民館は毎年延べ二万人近い人たちが利用され、人口比で見てもとても活発で、若葉台地区の勢いを表しています。若葉台には優れた知識や技能を有する方が数多くおられて公民館活動の充実が大きく寄与されておられます。お互いの学び合いの原動力として公民館活動に力添えをいただいていることは、まさに認め合い・高め合う公民館活動として機能しているのではないのでしょうか。

若葉町「たくみの館」で開催された若葉台若葉町公民館交流作品展にその一端が見事に発掘され、お互いの成長を実感しながら語り合える時間と空間が生まれました。作品を通して他地域と交流することも地域づくりの視点の一つになります。今年の新事業「鳥取を知って楽しむ鳥取」の参加の皆様からは、鳥取のよさ、すこさをさらに学んでいくという意欲と熱意を感じました。少子化・高齢化が叫ばれていますが、地域が一体となり和敬協働して邁進していくことで大きな力を発揮することになります。公民館活動を通して、いろいろな年代が連携・連帯して盛り上がるように取り組んでいきたいと思っております。

これからの公民館は、事業や活動で学んだ成果を地域づくりに活かしていくことが大切な役割になります。緑豊かな生活環境の整備・防災防犯への対応、自主活動への基盤整備、地域コミュニティの強化に向けた取組の見直し、生涯学習、社会教育の進展など地域の課題は山積しています。行政との協働により地域づくりに磨きをかけて、一歩一歩前に進めることが重要になってきています。

また、公民館をめぐる情勢変化に伴う見直しも急務となってきています。今後どのような変革が待っているとも柔軟に対応できるように職務に励み、地域の活性化と住民の安心安全、緑豊かな地域づくり推進の拠点となることをめざしていきます。今後とも地域の温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。